

- ◆企画名 特集本～学びへの扉～
日 程 平成 27 年 1 月 19 日（月）～2 月 9 日（月）
場 所 関西大学総合図書館 2 階開架閲覧室
参加者数 29 名（ピア・サポーター 8 名、研修生 3 名、学術研究会 18 名）
目 的

幅広い分野の本を展示し、これらの本に興味を持って読んだ学生の新たな自己発見に生かしてもらうことを目的とする。

内 容

本の特集展示を行う。

本の展示によって、図書館利用者の勉強以外での本を読む機会を増やすという目的のために、多岐にわたるジャンルの本を置きたい。そのために幅広いジャンルを学ぶ団体の方が集まっている「学術研究会」にご協力いただいて本を選出した。

効 果

展示期間がテスト期間中に合致したこともあり、多くの学生に展示を見てもらうことができた。記述式のアンケートでは、「興味深い書籍を見つけることができた」等の感想があった。

改 善 点

学術研究会側との連絡で意思の疎通がうまくいかず、当初予定していた展示期間よりも大幅に後ろ倒しになってしまい、展示期間が短くなってしまったことが悔やまれる。また、搬入後の展示物や装飾物の落下が目立った。特にボードに掲示した模造紙はよく落下し、図書館カウンターの職員の方のお手を煩わせてしまった。今後は、階段の掲示は布テープで行うこと、またボードの展示には画鋸を使うことなどを徹底する。

感 想

他団体と連携した「特集本」企画は初の試みであった。しかし、今回展示の打ち合わせをするにあたって、認識の違いによって大きな問題がおこってしまい、他団体との連携企画にける双方の連絡の大切さを痛感した。だが、アンケートにおいて、また他団体との連携した企画を望む意見があったため、今回の反省を次回に活かし、「特集本」企画をより充実したものになりたい。